

より使い易い環境の為に

## 解剖・病理学・現場清拭用リサイクルリネンタオル

直販



弊社では、解剖や病理学、検査活動分野へ特化した製品の開発製作を行っています。

解剖業務においては、大量の水で洗浄したり清拭する場面が多々とあります。

紙ワイパーや不織布ワイパーでは、水気等の吸い取りには限界が多く、紙製品については破れが着きます。

とはいって、布製品では高価でなかなか使い難い際がありますが、そこを解消した物がリネンタオルです。

大衆浴場やホテル等で貸しタオルとして使われた製品の中から、再使用に向かない物から選んだ製品です。

再使用に向かないと言っても、生地が薄くなったり、糸のホコロビが多くなった物ですので汚く使えない物ではありません。

解剖体や検体・鑑識現場に配慮し失礼が無い計らいが執られています。

### 再生の方法について

#### 回収

リネンユーザーから回収した、タオル類から異物や極度の汚れのものを選別。

異物付着や極度の汚れのものは廃棄。

普通・特洗・シミ・廃棄と選別

#### 洗浄

一般的なタオル類は、80度以上の熱湯と適量の専用洗剤で15分間、洗浄  
汚れ(特洗)のあるものは、80度以上の熱湯と適量の専用洗剤で15分間の洗浄と脱水を2回以上を行う。

#### 消毒

洗浄後は、脱水→すすぎ→脱水→消毒→すすぎ→脱水→すすぎ→脱水

何度も念入りに作業う。柔軟剤は使用しません。

「消毒すすぎ」には、次亜塩素ナトリウム(漂白兼)、抗菌加工には塩化ベンザルコニウムを用る。

一般的なものも、汚れのあったものも全てオートクレーブ殺菌(135°C15分)を行う。

#### 検品

最終的に、金属検知機で検知作業(微細なものもチェック機械と目視)。

異物や極度のシミが付着しているものは廃棄し、不良(型崩れ)のものは、本製品へと流れます。

不良(型崩れ)は、糸のホツレや生地が薄くなったりした物を指します。

滅菌状態では出荷していません。



▲リネンタオル1000匁(10枚単位)



▲茶リネンタオル1200匁(10枚単位)



▲リネンハンドタオル(50枚単位)



▲大きさ 約60cm x 120cm



▲大きさ 約65cm x 125cm



▲大きさ 約26cm x 30cm  
ハンドタオルのみ厚さ指定不可

材質：綿100%

リネン製品ですが、使用後は廃棄又は  
感染性廃棄物として処理(廃棄)して下さい。

各帶束単位での販売  
価格は営業員まで。

仕様は性能向上のため予告なしに変更する事があります。  
著作権及び意匠権の侵害となります。

販売元



理化学技術課 官庁公共システムグループ

〒003-0835 札幌市白石区北郷5条4丁目10番13号

詳しくはホームページで <https://www.kawajiri-kogyo.jp/>